

2015年5月24日(日)

毎日新聞

21日に別のつがいのノスリが飛んでいた八国  
見山(左上)の南尾根。樹林の伐採で地肌が露  
出しているエリアは霊園計画地



# 新たにノスリ2羽

秦野

住民団体 求愛給餌行動を観察

大規模な霊園建設が  
進められる秦野市渋沢

の八国見山南面区域の  
近くで21日、奥のレッ  
ドデーターリストで絶滅  
危惧種に指定されてい  
る猛きん類タカ科「ノ  
スリ」2羽が飛んで  
いるのを自然保護住民  
グループ「渋沢丘陵を  
考える会」メンバー2  
人が見つけた。エサ  
を与えるような求愛  
給餌とみられる行動

新聞の写真部分にカラー撮影  
した画像を貼付

を観察したという。同  
じ場所では今月13日  
にも1羽が確認されて  
いる。

霊園の進入道路近く  
の森には、既に営巣し

れとは別のつがいとみ  
られる。霊園事業者は、  
巣の中で子育てが終わ  
るとみられる6月いっ  
ぱいまでの予定で、道路  
工事を中止している  
が、同会メンバーは22  
日、今回見つかった2  
羽が別のつがいと分か  
った場合は、進入道路  
とは別に工事中止を含  
めた必要な保護対策を  
とることを事業者指  
導するよう、市に申し  
入れた。

【高橋和夫】

てヒナ1羽を子育て中  
のつがいがいるが、こ